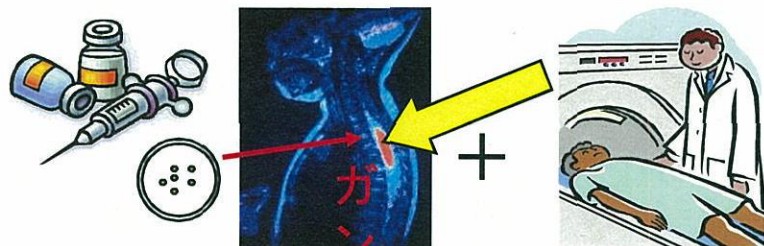


# 報告書の提言の概要(具体例)

「先端医療特許検討委員会」第8回会議資料を参照

## ① <物理刺激を用いたDDS>

(DDS: Drug Delivery System)

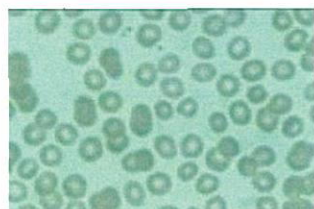


温度応答性機能付加  
ナノ粒子抗ガン剤

局所加温装置

(局所加温により抗ガン剤を目的部位へ効果的に作用)

## ② <磁場発生装置を用いた再生医療システム>



鉄粉を付着させた細胞

+



強磁場発生装置

(磁場を用いた細胞の目的部位への誘導)

## ③ <培養口腔粘膜細胞よりなる角膜治療用組成物>

角膜の再生治療



培養口腔粘膜細胞

移植前

移植後1ヶ月



## ③ <用法・用量の刷新により専門家の予測を超える効果を示す医薬>

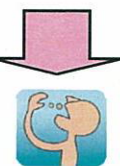
当初の用法・用量 毎朝服用 → 副作用予防のため、朝食前の30分間直立することが必要



患者の生活を著しく制約

新用法・用量

1週間に1回服用



副作用を低減するとともに、患者の生活の質(QOL)を劇的に改善!